東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

2019年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2019年12月19日(木)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年12月19日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 Ⅱ: 該当なし

区分 皿: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1		非常用ディーゼル発電設備(A)潤滑油プライミングポンプ電動機の負荷側軸受内径と外径嵌合部において、取替目安値を超えたことが認められたため、当該部を点検・修理。	GⅢ	12月17日
2		プロセス放射線モニター系主排気筒放射線モニター(B)試料採取ポンプ出口弁において、動作不良(全閉にならず)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	12月16日